

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

( データ集約 : 2/16 )

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) <sup>1</sup>		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	2017年2月15日 6時55分		2017年2月15日 7時05分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND(0.58)	-	ND(0.68)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.61)	-	ND(0.71)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.52)	-	ND(0.68)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、代替としてT-2地点(1~4号機放水口から南側に約330m地点)において試料を採取。(2016年9月16日~) さらに、1~4号機放水口から南側に約280m地点へ移動して試料を採取。(2017年1月27日~)

## 海水核種分析結果 < 1/3 >

(データ集約: 2/16)

採取場所 (地点番号)	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2017年1月17日		2017年1月17日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
Cs-134 (約2年)	0.0058	0.00	0.0070	0.00	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.032	0.00	0.058	0.00	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(0.38)	-	ND(0.31)	-	/	/	60,000
全	ND(16)	-	ND(17)	-	/	/	-

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値  
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。  
 Cs-134, Cs-137については、2017年2月14日公表。  
 NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

## 海水核種分析結果 < 2/3 >

(データ集約: 2/16)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2017年1月18日		2017年1月20日		2017年1月20日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0014)	-	0.0027	0.00	ND(0.0012)	-	60
Cs-137 (約30年)	0.0030	0.00	0.015	0.00	0.0065	0.00	90
H-3 (約12年)	ND(0.31)	-	ND(0.37)	-	ND(0.36)	-	60,000
全	-	-	-	-	-	-	-
全	ND(17)	-	ND(17)	-	ND(17)	-	-
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

Cs-134, Cs-137については、2017年2月15日公表。

NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

### 海水核種分析結果 < 3/3 >

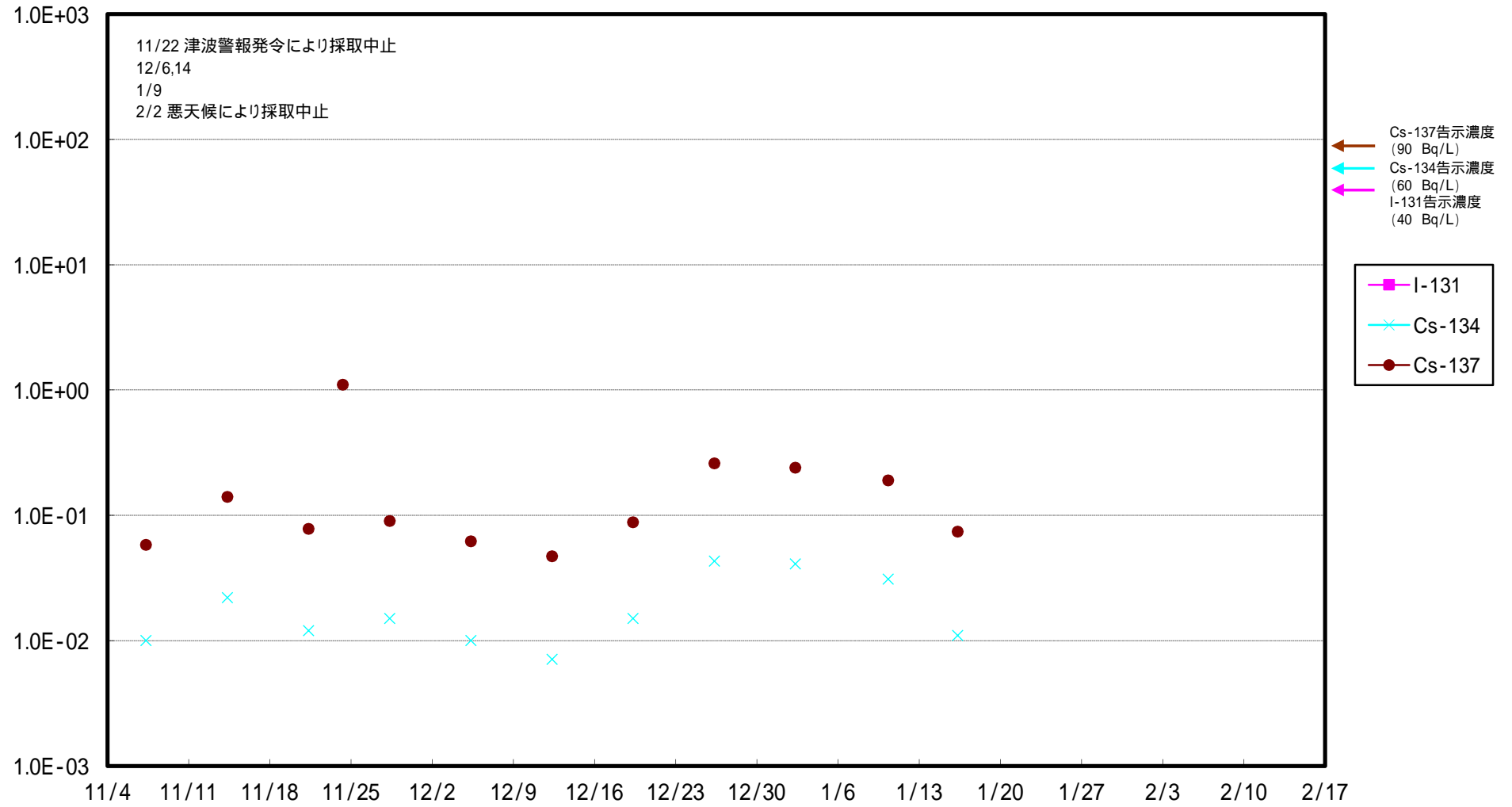
(データ集約: 2/16)

採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2017年1月18日						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0013)	-	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.0079	0.00	/	/	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(0.31)	-	/	/	/	/	60,000
全	-	-	/	/	/	/	-
全	ND(17)	-	/	/	/	/	-
Sr-90 (約29年)	-	-	/	/	/	/	30
炉規則告示濃度は、「Bq/cm <sup>3</sup> 」の表記を「Bq/L」に換算した値 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。 Cs-134, Cs-137については、2017年2月15日公表。 NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。							

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



### 福島第一 南放水口付近(T-2-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)

